



HP



南千住 レポート

まちづくり・
くらしの情報を
とどけます

相馬ゆうこ事務所

荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室（荒川区役所内）

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

地震でエレベーター停止…万が一の対策を

23日(日)午前2時頃、茨城県を震源とした地震により区内でも震度4、お隣足立区では震度5弱を観測。東京消防庁によると地震による救助件数が14件あり、そのうちエレベーター内の閉じ込めも6件あったそうです。



(NHKより)

**区内でも 区内の各所でもマンションのエレベーター停
運転停止** 止が発生、みなさん大丈夫でしたか。「早朝の新聞配達が大変」「停止した

が朝9時頃には復旧」など様々だったようですが、私の住むマンションでは停止後、「業者がいつ来れるか未定」とのことで12時過ぎに業者の点検、午後1時頃の復旧でした。

**過去には 国交省は2009年に、地震を感知して自動で最
救出まで9時間も** 寄りの階に止まってドアを開放する「地震時

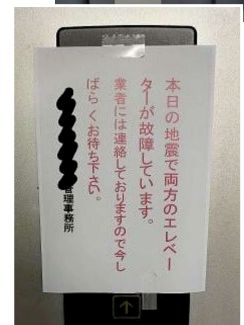
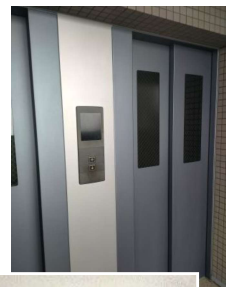


管制運転装置」の設置を義務化。2011年の東日本大震災では全国で約14万台のエレベーターが停止、閉じ込めは250件超に。すべて当日中に救出されたそうですが、救出までに約9時間かかった例も。2021年10月の千葉

県北西部地震では約7.8万台が停止、閉じ込めは25件。都内は最大震度5強で、閉じ込めが17件あったそうです。

**区内の74%が 国の住宅・土地統計調査によると、区内の世
マンション住まい** 帯の約7割がマ

ンションなど共同住宅に居住し、「11階以上」も24%に。調査のあった2023年以降もマンション建設が続いており、その割合は増加。エレベーターの機能向上などで閉じ込めの発生は減少していますが、地震時だけでなく洪水・内水氾濫による停電もふくめ、対策が求められています。



区内の住宅は…(2023年)

共同住宅	2階	7,440	83,900戸	74.1%
	3～5階	25,720		
	6～10階	23,400		
	11階以上	27,340		
一戸建			28,550戸	25.2%
長屋建			680戸	0.6%
その他			140戸	0.1%
総数			113,270戸	100%

被害想定 800台で閉じ込め、5割で停電も？

区内の被害想定では、都心直下型地震（マグニチュード7.3・阪神淡路大震災と同規模）でエレベーターの閉じ込めが最大841件、停電率も最大47.3%に。古いエレベーターの改修工事とともに、復旧にかかる技術職の育成・確保、万が一閉じ込めにあった場合の防災チェアの設置など対策も必要です。

荒川区の被害想定

条件：マグニチュード7.3
冬の18時・風速8m/s

	都心 東部 直下地震	都心 西部 直下地震	都心 南部 直下地震
建物被害（全壊・焼失など）	10,046棟	9,228棟	7,123棟
負傷者数	2,217人	2,013人	2,300人
死者数	389人	354人	258人
停電率	47.3%	42.1%	35.2%
断水率	58.3%	53.2%	46.9%
最大避難者数	109,076人	102,771人	90,680人
エレベーターの閉じ込め	841台	785台	660台

区は昨年度からエレベーターの防災改修工事や防

災チェアの購入などの助成を始めていますが、各マンションでの防災訓練の要件などがあり、助成件数は伸び悩んでいます。区が作成したマンション防災マニュアルの改善と普及に取り組むことも必要そうです。



エレベーターの防災チェア

家具の転倒防止対策も また、今回の地震で

室内の置物や鏡などが倒れ、改めて家具の転倒防止策を考えている、との声も。区は、区内世

帯の家具転倒防止策の実施率78%を目指していますが、2025年度時点では67.3%に。家具転倒防止器具の購入・設置費用の助成もあります、ぜひご検討を。

備蓄の水のペットボトルなどを棚の一番下に入れておくと、備蓄も出来るし重りにもなっていていいそうです



分譲マンションの防災の助成

エレベーターの防災改修工事や防災チェアの購入、共同備蓄品の購入などに区の助成があります。詳細は区のHPへ→



家具の転倒防止対策の助成があります



家具の転倒防止器具の購入・設置や、火災防止の感震ブレーカー購入などに区の助成があります



〈法律・生活相談〉

9月の定例法律相談日は 10日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は毎月第2木曜18時から。平日の昼間に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

「1丁目にも危ない交差点…」安全対策を

これまでのレポートで区内の交差点の安全対策についてお知らせしていますが、新たに情報をお寄せいただきました（右）。

明治通りの南千住1丁目交差点（中山医院前）も、手前の信号を黄色ギリギリで通過して2つ目の歩行者信号を「青」で通過する車を良く見かけます



交通事故も発生 「南千住1丁目交差点」は1丁目のヨークフーズ近く、明治通りの常磐線高架下の交差点で、すぐそばには六瑞小学校もあります。

警視庁の交通事故発生マップを見ると、同交差点付近で交通事故が昨年度3件、今年度もすでに3件起きています。死亡事故ではありませんが、うち4件が自転車と自動車の事故で、3件は高齢の方の事故とのこと、みなさんお気をつけください。

都道で今後の拡幅計画もありますが、区の担当課と情報共有し安全対策を検討しています。9月21日(月)から始まる秋の交通安全週間でも重点的な見守りなどお願いしました。

みなさんの情報お寄せください 思います。自動車の運転ルールの徹底が第一ですが、危ない場所については区や警察と共有し、車がスピードを出しにくい路面の整備、自転車や歩行者への注意喚起など区としてできることもすすめたい。危ない交差点について、みなさんの情報をお寄せください。

9/7～デジタルお買い物券の二次販売があります

「デジタル版」プレミアム付きお買い物券の二次販売が始まります。プレミアム率30%、一口5千円で最大6口まで購入可能。一次は区民限定販売でしたが二次は区外の方も購入可能です。販売は9月7日(月)12時から、先着順で売切れ次第終了。

一次販売は、販売数4万3,200口に対し6万9,292口の応募があり、抽選倍率は1.6倍でした。ただし、当選しても購入されなかったものが3千口程度あり、二次販売は当初予定4,800口→8,000口となる予定です。



デジタル版の販売にあたっては区内の電子マネー取扱い店舗を増やせるかが課題でしたが、現在は400店超で使えるようです。商店のみなさん、利用された方のご意見をお寄せください。

シルバークラス区の助成、受付は10月から

70歳以上の方が都営バスや都営地下鉄など1年間乗り放題になる「シルバークラス」について、「今年度も区の助成はある？」とご質問を多くいただいています。



「シルバークラス」は東京都が発行しており、住民税非課税世帯は1,000円・課税世帯は1万2,000円で購入可能ですが、荒川区では対象の方全員が1,000円で購入可能となるよう、課税世帯に1万1,000円の助成を行っています。



受領書など お手元に

9月からパスが更新となり、改めて購入が必要です。区の助成は今年度も実施しますので、購入の際の払込受領書、領収書は捨てずにお持ちください。お手元がない場合でも、後日届く登録済証の両面コピーなどで代替できます(10月からPASMO利用になります)。



申請方法は 9月下旬にお知らせ

今年度の助成申請方法は9月下旬に区のホームページや区報でお知らせし、10月から受付開始です。このレポートでもお知らせしますので、ご覧ください。個別の案内は行われませんので、ご注意ください。

バス停のイスが撤去に...

都営バス[草43]の三ノ輪橋停留所に善意の方が提供していたイスが7月



三ノ輪橋バス停(国道4号沿い)

末で撤去に。民有地にイスを移動するケースなど近隣の苦情もあったようですが、高齢者の方などイスがなくなると不便の声も。歩道の安全と近隣の環境は守る必要がありますが、改めてベンチの必要性など都として検討してもよいのでは。

他にも「バス停に屋根をつけてほしい」などご意見が寄せられています。調査して都と相談もしたい。改めてお知らせします。



ガードレールに寄りかかってバスを待つ姿が

ご意見・ご質問頂きました

○「異常な豪雨に雷。千葉県の水害は、自動車2700台が水没しました。南千住でも洪水や内水氾濫がおきたら自宅の駐車場も全て水没する？そんな時、どこかに車を移動できないでしょうか、心配です。」荒川区の自動車台数は、人口の11%程度で、南千住だけでも3500台はあるとして、全体を救済するのは難しそう。ただ、広域避難場所の汐入公園は、ハザードマップで見ると水没は免れそう。地震時や水害時にそれぞれ果たす役割の検討も必要かも。

